

## 会議録

会議の名称	令和3年度 第3回西東京市文化芸術振興推進委員会
開催日時	令和3年11月10日（水） 午後7時から午後8時
開催場所	田無庁舎 5階502会議室
出席者	委員：（対面）廣瀬委員長、田中副委員長 （オンライン）藤井委員、葛西委員、猪股委員、濱崎委員、中村委員、田邊委員、中野委員、青木委員 事務局：堀文化振興課長、文化振興課栗林課長補佐（兼文化振興係長）、文化振興課文化振興係山本主任、文化振興課文化振興係神田主事
議題	1 「令和3年度施策・事業評価(令和2年度分)」調査結果 2 その他
会議資料の名称	【当日机上配布資料】 資料1 西東京市第2期文化芸術振興計画「令和3年度施策・事業評価(令和2年度分)」調査表
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>【以下、廣瀬委員長にて議事進行】</p> <p>1 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本的対策徹底期間中であることから、できる限りオンラインによる参加としたことを説明。</li> </ul> <p>2 【議題1】「令和3年度施策・事業評価(令和2年度分)」調査結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第2回推進委員会において、資料1における各所管課からの回答内容等について、幾つかの確認事項が出ていた。確認事項について事務局より回答。</li> <li>・ 調査表16ページ 基本方針2「市民が活動しやすい環境づくり」 施策1文化芸術を身近にする活動場所の確保 から議論を行った。</li> </ul> <p>○委員：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市の財政の中で、文化芸術振興に関する予算の割合は決まっているのか。</li> </ul> <p>○事務局：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 決まっていないが、総合計画等での位置づけやこれまでの実績を踏まえ、文化芸術に関する事業経費や文化施設の維持管理に関する経費等に予算を充てている。市全体の予算に占める割合については確認し、次回回答する。</li> </ul> <p>○委員：</p>	

- ・文化芸術振興に関する費用を、市の予算内でどのように使用していくのか目標や決まりはあるのか。
- 事務局：
  - ・例えば、保谷こもればいホールでの事業の実施については、件数を特に決めてはいないが、指定管理者より文化芸術振興に関する事業の提案に基づき実施いただいております、一定の水準は担保出来ていると考えています。
- 副委員長：
  - ・保谷こもればいホールでは、指定管理料の中で鑑賞事業、普及事業、育成事業の3つに分けて5年間の計画をし、その計画に基づき、各事業を実施している。
- 委員：
  - ・調査表17ページ【2-2-1】文化振興課と社会教育課の評価はAとなっているが、オンラインで実施した事業はあったのか。
- 事務局：
  - ・令和2年度は、一部オンラインで実施した事業もあったが、限定的であった。令和3年度は、公民館等でオンライン講座を実施するなどオンラインを活用した事業が増えている。また、今年度保谷こもればいホール及びコール田無では、インターネット環境の整備を行う予定である。
- 委員：
  - ・新型コロナウイルス感染症が収束した後もオンラインの活用を進めて欲しい。
- 委員：
  - ・調査表18ページ【2-2-3】文化振興課の主な実績に記載のある「サウンディング調査」とは何か。
- 事務局：
  - ・事業者との対話という意味である。似た表現で「ヒアリング」があるが、こちらは双方の立場が対等ではなく、質問する側、回答する側に分かれることから、事業者と対等な立場でアイデアや意見交換を行う際は「サウンディング」という表現を用いる。
- 委員：
  - ・サウンディング調査の結果は公表されているのか。
- 事務局：
  - ・市のホームページで結果を公表している。
- 委員：
  - ・調査表19ページ【2-2-4】子ども家庭支援センターの今後の展開に「ルピナスまつりは、住吉小学校の授業の一環としての取組を検討するところになり、新たな仕組みを作っていく」との記載があるが、子ども達が地域の活動に参加することは、貴重な財産になるとともに、今後の地域貢献にもつながることから、ぜひ実現して欲しい。
- 事務局：
  - ・ご意見として、担当課へ伝える。
- 委員：
  - ・調査表19ページ【2-2-4】社会教育課の主な実績に「学校施設の使用貸出し」の記載が

あるが、音を出すことはどのくらいまで許可されるのか。

○事務局：

- ・音を出すことは禁止されていない。明保中学校では和太鼓が使用できるが、教室等の場所からある程度離れたところで、使用団体が練習をしている。

○委員：

- ・音が出せるかどうかの環境により、音の出る活動を不可としている学校もある。

○委員長：

- ・問い合わせ先は社会教育課で良いか。

○事務局：

- ・社会教育課で良い。

【以下、田中副委員長にて議事進行】

○委員：

- ・調査表20ページ【3-1-1】保谷こもれびホールの主な実績に「保谷こもれびホール貸出施設に関するアンケートを2回実施した」との記載があるが、コール田無では実施していないのか。

○事務局：

- ・コール田無では定期的なアンケートの実施はしていないが、ネット環境を整備していくにあたり、利用者に対してアンケートを実施した。

○委員：

- ・利用者の声を聴く機会の提供は今後も設けて欲しい。

○委員：

- ・調査表20ページ【3-1-1】協働コミュニティ課の今後の展開に「市と関わりのない活動団体」との記載があるが、どういう意味か。

○事務局：

- ・担当課に確認する。

○委員：

- ・調査表21ページ【3-1-3】保谷こもれびホールの主な実績に令和元年度の実績が記載されているが、各事業の合計事業数及び参加者数が一致していないのではないか。

○事務局

- ・合計事業数及び参加者数が一致していないため修正する。

○委員：

- ・調査表21ページ【3-1-5】文化振興課の主な実績に「対話による美術鑑賞」事業」と記載があるが、本事業は児童の感性を高め、豊かな情操を養うとともに観察力、思考力、コミュニケーション能力の向上を図ることにつながるため、良い取り組みであると感じている。現在、「GIGAスクール構想」により、タブレット端末の活用を進めていることから、本事業においてもタブレット端末を活用して実施することは可能か。

○事務局：

- ・タブレット端末を活用した「対話による美術鑑賞」事業については、どのような形での実現が可能か検討したい。

- 委員：
  - ・調査表22ページ【3-1-5】障害福祉課が「イベント等がなかったため、アドバイスをを行う機会がなかった」ことから評価をCとしているのに対して、公民館が「市民団体からの相談には適宜、応じている」ことから評価をAとしている。評価の基準が明確ではないのではないか。
- 事務局：
  - ・自己評価の基準は担当課に示しているが、担当課により評価の違いが出ているため、担当課にヒアリングをして確認する。
- 委員：
  - ・高齢者支援課及び障害福祉課については、文化芸術分野との連携が図れていないように思われる。
- 事務局：
  - ・第2期文化芸術振興計画においても、他分野と結びつけた文化芸術活動、交流の促進について位置付けていることから、高齢者支援課及び障害福祉課との連携強化を図っていく。
- 委員：
  - ・調査表23ページ【3-2-1】保谷こもればいホールの評価の理由に「西東京市に縁のある人物を起用した公演を実施できた」との記載があるが、公演はオンラインで実施したのか。
- 副委員長：
  - ・大半は対面で実施したが、一部はオンラインで実施した。事業の様子は、保谷こもればいホールのYouTubeチャンネルに掲載している。
- 委員：
  - ・対面で事業を実施した際の保谷こもればいホールの定員はどうしたのか。
- 副委員長：
  - ・定員の50%の人数で実施した。
- 委員：
  - ・調査表23ページ【3-2-1】障害福祉課の評価はBとなっているが、事業を実施したにもかかわらず、Bになっているのは、事業の評価が低かったのか。
- 事務局：
  - ・障害福祉課の事業の中でも、実施出来たものと出来なかったものがあったため評価をBにしたと考えられる。
- 委員：
  - ・調査表23ページ【3-2-1】協働コミュニティ課の主な実績に「LGBT団体にパリティへの団体登録を働きかけた」との記載があるが、西東京市にLGBT団体はどのくらいあるのか。
- 事務局：
  - ・担当課に確認する。
- 委員：

- ・調査表24ページ【3-2-1】及び【3-2-2】の社会教育課について、主な実績内容は違うものの、評価の理由及び今後の展開の記載が同じ内容になっている。取組内容に沿った記載にすべきではないか。

○事務局：

- ・担当課に修正を依頼する。

### 3 【議題2】その他

○副委員長：

- ・事務局からの連絡はあるか。

○事務局：

- ・令和3年度第4回以降の推進委員会の開催時間について、委員にご意見を伺った結果、19時以降の開催を希望する回答が多かったことから、令和3年度についてはこれまで通りの19時開始とする。また、第4回及び第5回の推進委員会については、第4回を令和4年1月17日（月）、第5回を令和4年2月14日（月）に開催とする。

### 4 閉会

以上